

広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②0611 [代表]

人口

— 9月30日現在 —

人口 10,004人男… 4,833人
女… 5,171人
世帯数 …………… 2,618
転入 39 出生 10
転出 34 死亡 7



とじておくと役立ちます

第183号
昭和49年

11月1日

「子供達に収獲の喜びを」と、十月二十四日高森幼稚園（後藤幸子園長、七十四人）では、園内の畑でイモ掘りを行いました。

“イモ掘り”に歓声

軟らかい土を手で上手に除いて引っぱり、握りこぶし二つもある大きなイモが出てきました。「僕のは三つもついているぞ」「でもこっちの方が大きいぞ」「よし、大きいのが掘ってやる」チビッ子たちの黄色い歓声が飛びかう楽しいイモ掘り風景でした。

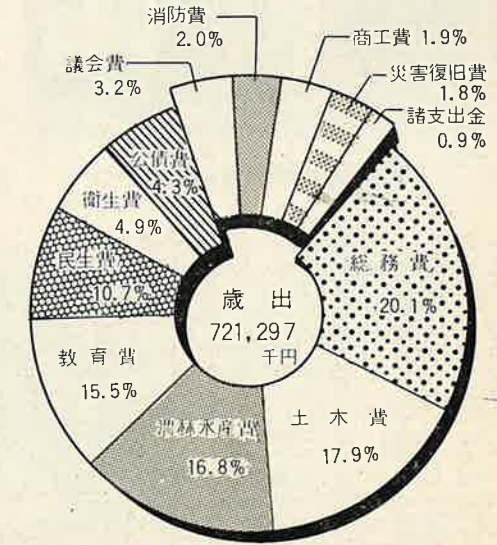
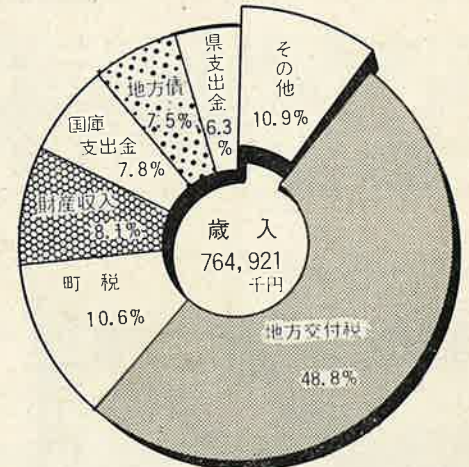
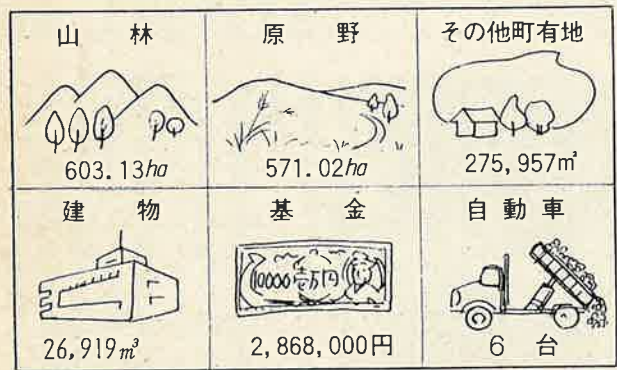
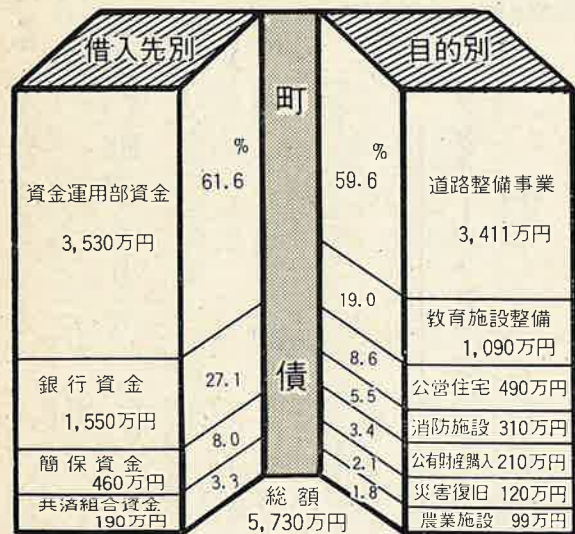
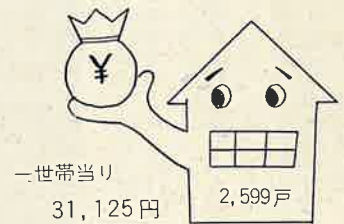
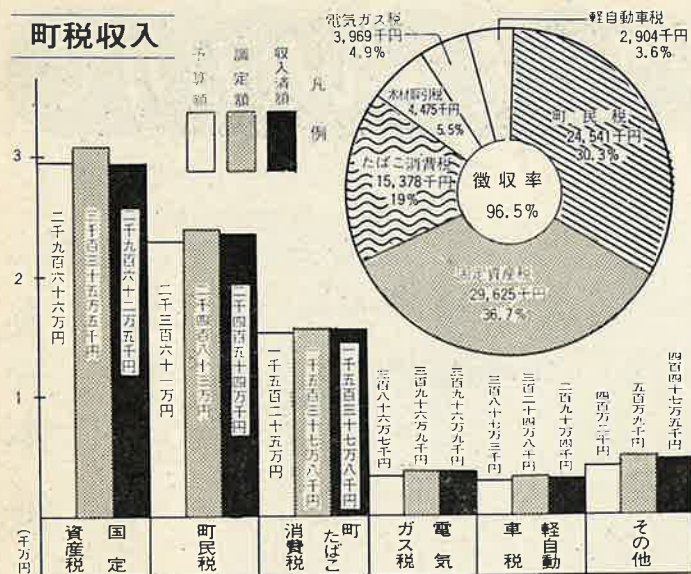
おもな内容

- ☐ 48年度町財政の決算報告…………… (2～3)
- ☐ 郷土美化みんなの力で…………… (4)
- ☐ 南阿蘇畜協共進会で野尻支部が総合優勝…………… (5)
- ☐ 銃の取り扱いには慎重に…………… (6)
- ☐ 高森その歴史…………… (7)
- ☐ みんながつくる町民のひろば…………… (9)

日曜在宅医

- ▽十一月三日
小林医院 横町②〇〇七五
- ▽十一月十日
本田医院 上町②〇〇一六
- ▽十一月十七日
後藤医院 下田⑦〇〇一九
- ▽十一月二十四日
藤本医院 中松⑦〇〇二〇

町税収入



48年度

町財政の決算報告

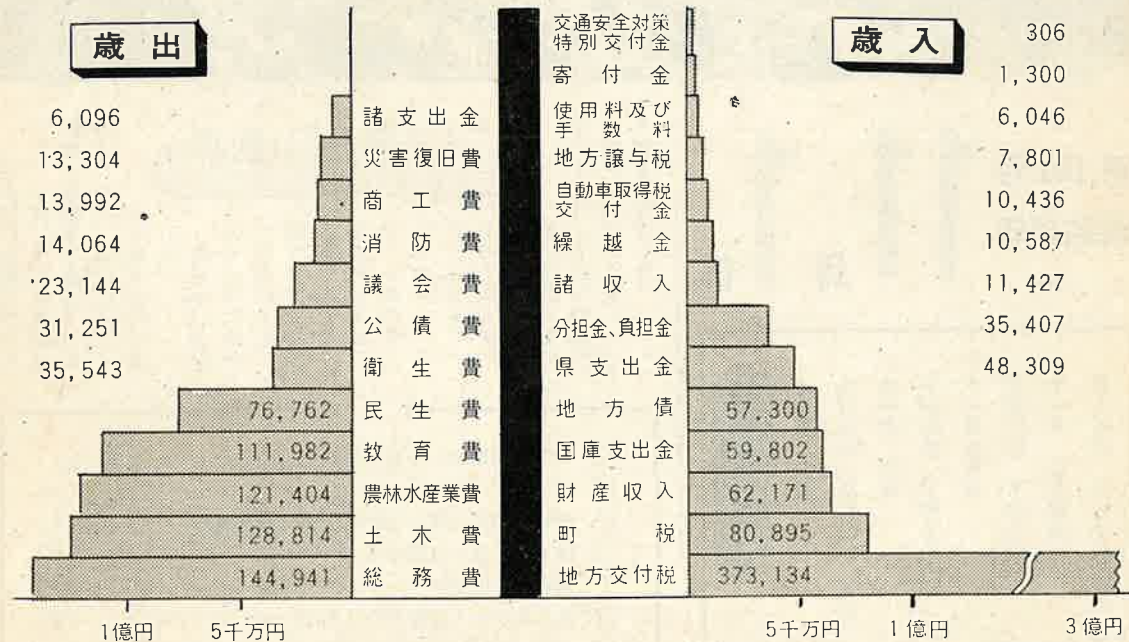
「環境」「教育」重点に執行

歳入では前年比24%の伸び

四十八年度町財政の決算は、さきの九月定例会で承認されました。町の予算がどのように使われ、町民の福祉と繁栄の振興にどうつなげられているか、図表にまとめましたのでお知らせします。

四十八年度は国の総需要抑制策による公共事業の繰り延べ施行や国民休暇村用地取得などの特定財源です。

昭和48年度決算額		歳入	歳出
一般会計	決算額	7億6千492万円	7億2千130万円
	翌年度への繰越額		4千362万円
	合計	7億6千492万円	7億6千492万円
特別会計	国民健康保険	1億6千894万円	1億4千850万円
	簡易水道	2千847万円	2千846万円
	住宅改修資金貸付金	393万円	382万円
	母子福祉資金貸付金	104万円	37万円
	奨学資金貸付金	112万円	109万円



郷土美化をみんなの力で

一人一本「緑」をふやそう

花と樹木で明るい町づくり



国道325号線沿いに咲き誇るコスモスの花

景な姿が目立ちます。そのようなところに樹木を植え、目かくしをし、あるいは花壇を作って四季の花を咲かせるならば、どんなに郷土が美しくなることでしょう。ひとつこれからは、町民

グループごとに貸出し 利用しよう「移動図書」

読書の秋。十月二十七日からは読書週間も始まりました。ところで県移動図書館「いずみ号」が三ヶ月一回の割合で町内を巡回するのをご存知ですか。



移動図書館を利用する若者グループ

一人一人が各地域のオアシスづくりについで、じっくり考え、取り組んでほしいものです。町では昨年以来、県の指導を受けながら、県道にいろいろな街路花壇を造って沿道の修景美化を図っています。今後とも県や町、さらには工場、学校、家庭に至るまで、町民一人一人が幅広い緑化を推進して、健康で快適な環境づくりに努力していこうではありませんか。

「いずみ号」の巡回は、その月によって違いますが、一グループに十冊から三十冊が、世話人のところに置かれ、グループ員はその世話人から貸出しを受けるしくみです。町教育委員会の話では、グループ員の中心は婦人で、喜ばれるのはやはり小説がトップ。ついで家庭教育や趣味の本だといっています。この移動図書をこれから利用してみたいと思われる方は、八人以上の読書グループを作って名簿を教育委員会へ送ってください。巡回日の日程など知らせてくれます。皆さんのご利用をお待ちします。

年金委員さんが一部交替

上色見と野尻南部

このほど上色見地区と野尻南部地区の国民年金委員さんの異動があり、上色見地区は中原の荒牧タケエさん(五)が、また野尻南部地区は尾下の野尻富美子さん(五)が新しい年金委員さんになりました。

国民年金委員は年金制度の円滑な運営を図るため、皆さんの意見や疑問にお答えしています。どうぞ気軽に相談下さい。

野尻支部が総合優勝

宇藤さんらに名誉賞(肉用種)

第27回南畜共進会ひらく

南阿蘇畜産の祭典、第二十七回畜産共進会(南阿蘇畜協主催)は九月二十八日、本町の同畜協で開かれ、阿蘇南郷の各町村から集まった畜産愛好者でにぎわいました。

高森支部はじめ十三支部から選ばれた優秀家畜など九十七点が広い会場に勢ぞろい。草野県畜産課長らが肉用種牛、種豚、干し草

などを厳格に審査した結果、総合優勝に野尻支部が選ばれました。

また、会場ではミス畜産(農業後継者)コンクールも開かれ、高森、草野、野尻の各支部代表は準ミスに決まりました。

なお本町関係の入賞は次のとおりです。

(肉用種牛の部)▽名誉賞「宇藤実男、荒牧善晴、後藤唯夫、後

藤文数、徳丸源寿(以上上色見、吉良山、阪伴、児玉守、鶴林豊成、白石年男(以上野尻)▽優秀賞「後藤和昭、松本雅安、住吉昭光(以上上色見)田上更生、栗焼章聖(以上野尻)二子石富士男、安在進、小糸善康(以上草部)住吉壮介、三森幸喜(以上高森)

(種豚の部)▽名誉賞「高倉国隆(上色見)▽優秀賞「佐伯慧(高森)佐伯哲二、高倉国隆、佐伯次男(以上上色見) (乾草の部)▽名誉賞「田上幸人(高森)▽優秀賞「野尻武、瀬井二男古沢一喜(以上野尻)後藤則保、後藤郁子(以上上色見)小島一心(草部)

「長生き体操」でハッスル 老人大学に300人参加

「長生きのたのしみ」の新知識を」——と熊本女子大学(柿村俊学長)が主催する老人大学講座が、九月二十七日、本町の畜産センターで行われ、阿蘇南部のお年寄り約三百人が熱心に勉強しました。同大学が地域の文化向上を目ざし、県下各地で老人問題を中心課題に長期開講しており



老人体操に汗を流すお年寄りたち

いつも皆さまの身近にあってご利用いただいている郵便貯金は、つもりもつって十七兆円を超える大きな額になっています。

社会福祉に大きな貢献

郵便貯金奨励運動に理解を

この貯金は国の財政投資の大きな資金として、地方公共団体、政府関係機関などへ融資され、皆さまの暮らしに関係の深い住宅の建設、公害の防止、生活環境施設の充実、農林漁業および中

図ることが当面の重要な政策として掲げられており、国営貯蓄機関としての郵便貯金の果たすべき役割は、ますます大きくな

ります。皆さまのご協力とご支援をお願いします。

△高森郵便局長△

最後に伊藤基記教授が「老人と体育」と題して長生きするための体操を実技を入れてユーモラスに紹介して閉講となりましたが、受講生たちは「この年になって大学講座が受けられ長生きしたかいがあった。伊藤教授の体操で若返ったようだ」と大喜びでした。



共進会の審査会場

狩 猟 解 禁

今年も十一月一日から狩猟解禁になりました。待ちかねたハンターがこれから猟期の来月二十五日まで、方々の山々で威勢のいい銃砲の音をとどろかすことでしょう。ところで狩猟につきものが人身事故。毎年シーズン中必ずなんらかの事故が起きています。危険な銃器を扱うだけに、慎重を期してほしいものです。(カット写真は昨年、草部でうつす)



新しく建て直された
柏姫の墓碑



ハンター自身で 事故や違反追放

事故は死者こそありませんでしたが、発生八件(重傷五人、軽傷三人)をかぞえ、ハンターの銃取扱いの粗雑さがうかがわれます。また、この期間中に銃を盗まれたり、知人や子どもに持ち出されたりした事件が発生して、保管のあり方が検討され、一方、狩猟法違反では四十九件、四十二人のハンターが検挙され、いずれも前年度に比べて倍増しています。今年もみなで事故や違反をなくすため、次のことを守りましょう。

高森城落城のヒロイン

「柏姫」の墓碑改修

天正十四年(一五八六)の高森城合戦で犠牲となった悲劇のヒロイン「柏姫」の墓は、柏塚の片すみで荒れはてたままになっていましたが、このほど、郷土史家の今村俊男さん(三)ら町内有志の尽力でうづらに建て直されました。柏姫は戦国時代、阿部一族で高森城主だった高森伊予守惟直の一人娘。九州制圧をねらう島津義久

ヨナによる耕地の 酸性化にご注意を

ことしは火山灰が多量に降り、各地に大きな被害がでています。が、このヨナで水田や畑の表土は、かなり酸性化しているといわれます。先に阿蘇南部改良普及所が降灰後の土壌酸度を測定したところ、表土十センチで四・〇〜四・八、十センチから二十センチの土で五・四〜五・八と

が、あと一歩が追いつけず、刀で武士の背後から刺さることも切られ、姫は小学の手によって一命を絶しました。柏姫の墓は山村一族の手で柏塚の墓地に建立されましたが、永年の風雪で荒れはて、いつの間にか墓石も倒壊、そのままだに放置されてしまいました。さきごろ、今村さんら町内有志が集まり、墓碑改修期成会が結成され、寄付金で台座付のりっぱな墓碑が完成、姫の弟の三郎左衛門惟利の子孫にあたるという一の宮町、高森虎生さん(開業医)ら関係者が集まって遺徳をしのびました。

高森の歴史

<20>

執筆 者

今村 俊男

天正甲申高森第二合戦

大友義統の感状

前号高森踊りの歌詞は第一合戦、第三合戦と混同されているが、その一節の大意は次のようである。

みいろのむさし 新納武蔵守忠元
ごちん 阿蘇家臣小陣出雲守村山
村山城主村山少輔惟民にたれ 仁田水の誤伝、波野城主

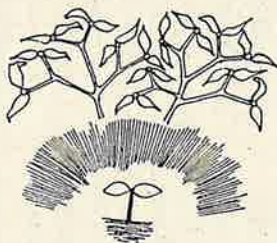
仁田水出雲守惟久
しらみ 一にらに
「豊後直入郡白丹城主、志賀掃部助鎮隆、くたみ直入郡朽網の城主、朽網鎮則」薩摩の大将、新納武蔵守の使いとして、小陣や村山、仁田水などの阿蘇家の将を仲立てて、薩將稲富新助は高森城を囲み、降伏するよう申し入れた。



出陣の督促状(上)と大友義統の感謝状

いう意であろう。天正十二年三月島津義久は、先に敗れた高森城を奪い返すため、薩摩大友の城主新納武蔵忠元を将とし、大軍をもって、再び馬見原口から攻め寄せた。こと不意の来襲であり、高森勢奮戦したが、援軍なく、衆寡ついに敵することができず、城主惟直以下、再び豊後に逃れた。大友宗麟およびその子義統は始終志をかえらず戦う高森の忠貞に感じ、志賀道輝をつかわして浪々の身となった惟直およびその子伊勢守新助等をいたわり、豊後松本に居らしめ感状を与えた。

梅檀(せんたん)という植物は、仏教の経典に出てくる香木の名です。どんな木かよくわかりませんが、南方にはえているビャクダンという香木のことで、はないかといわれています。梅檀は双葉よりかんばし(日本)



忠勤を励んだかが推測される。さらに出陣の督促状により、翌十三年には再び決死の覚悟で高森に帰り、激戦の末、高森城を薩摩軍から奪い返したのである。

お知らせ

お知らせ

県産業開発青年隊員を募集

熊本県では産業開発青年隊員を募集中です。

○修得科目 ①土木施工、測量、建設機械の運転、整備(一カ年間)

○応募の資格 期間 十八歳から二十五歳までの独身男子で義務教育修了以上、高等学校卒業程度の人。応募期間は十月一日から翌年一月十日までの約三か月間。

○提出書類 ①受験票 ②履歴書 ③健康診断書 ④学業成績証明書

※詳細は菊池郡大津町大津 熊本県産業開発青年隊訓練所へ。

献血者の輸血料を払い戻し

献血運動を高めるため日本赤十字社では、四月一日から献血された人が医療機関で輸血を受けた場合には、その支払った血液代金を払い戻してくれます。

申請の方法は医療機関、血液センターの窓口の申請書に証明をしてもらい県の血液センターに送ってください。血液代金のうち社会保険各法などの法令で支払われる

額を控除した自己負担額が支給されます。ただし、高額療養費制度を実施している社会保険に加入しておられる方は、一か月、一医療機関当たり三万円が限度です。

くわしくは、血液センター(五四一三三三)にお問い合わせください。

年末融資のご利用は早目に

昨年末からの経済不況に伴い、総需要抑制、金融引締めも堅持され、年末は商工業者にとって苦しい時期となりそうです。

中小企業関係の各金融機関には申込みが殺到しており、資金を手に入るまでには相当の期間が必要になっていきます。国金はじめ他の金融機関からも運転、設備等の事業資金を借られる方は、遅くとも十一月までに申込み下さい。

なお、融資制度等については商工会事務局でご相談下さい。

車検を受けて安全に走ろう

四十八年十月一日から軽自動車の検査が行われていますが、軽自

事故防止に標語作戦

国道筋に「安全の塔」設置

安全協会
高森支部



阿蘇南部交通安全協会高森支部ではこのほど、管内を抜ける国道三二五号線の拍塚前と高森峠登り口に新しい交通安全の塔を建てドライバリーに注意を促しています。

この安全の塔はドラムカン五本を重ねたアイデアもので、全体を黄色に塗装、黒のペンキで「早めの出発、遅めの速度」「カーブ事故多発路線」と大きく書かれています。高森ライオンズクラブが百回例会を記念して建設費三万円を寄贈、同支部の役員が総出で労力奉仕をしました。

中心街を貫通する同国道は道幅が狭く制限速度も大幅に規制されており、同支部ではこの標語作戦の成果を期待しています。写真見は拍塚前でうつす

役場職員採用試験のご案内

自動車は、定められた期限内に軽自動車検査協会が行う検査を受けて自動車検査証を備え、検査章(ステッカー)を貼らないと使用することができません。検査を受けて安全な車で走りましょう。

高森町役場では、四十九年度の一般職員を次のとおり募集します。

【採用人員】 若干名

【受験資格】 ①男、女、学歴は問いませんが、高卒程度で試験②今年令和二年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生まれたもの③本町に住居のある人。

各種年金の相談所を開設

国民年金係では国民年金はじめ厚生年金、農業者年金など年金全般について不明な点や疑問をお持ちの方のために、年金相談所を次のとおり開設します。お気軽においで下さい。

【試験日時】 四十九年十一月二十三日 ①甲、乙種試験は午前十時から②丙種試験は午後二時から

【試験場所】 県立熊本商業高校

【願書の請求】 県総務部防災消防課(水前寺六丁目十八一)または役場総務課へ請求して下さい。

【願書受付期間】 十一月十二日まで県総務部防災消防課へ提出して下さい。

11月23日に危険物取扱者試験

中心街を貫通する同国道は道幅が狭く制限速度も大幅に規制されており、同支部ではこの標語作戦の成果を期待しています。写真見は拍塚前でうつす

みんながつくる町民のひろば

声



このらん：「声」はみなさんのページです。よりよい高森を築くために建設的なご意見をお寄せください。

異郷から町の発展祈る

名古屋市長 後藤 秀任(35)

先日はなつかしい「広報たかもり」をご恵送いただきありがとうございます。名古屋に来て一番

作文

「家庭」とは何でしょう。何か。私は家庭とは何か、友人に尋ねました。すると「家庭とは血のつながりのある人が、いっしょに生活するものじゃない」と答えてくれました。辞典

私の考える平和な家庭

河原中二年 後藤由紀子

その家庭には、義理の父、母、兄弟がいることでしょうか。このような仕組みは、いつでもどこでも行われています。だから家庭とはこの国でも、どの町村でもあることになりました。

ところで、よく「平和な家庭」と言いますが、これはどういう家庭

庭のことでしょうか。人がある家庭の外見だけを見て、みんな幸福で、満足感があるように思ったとき、平和な家庭だと思ってしまう。しかし、これは勝手に想像した

奥さまインタビュー

高森下町 桐原かな子さん(21)

白水村中松から高森下町の桐原一さんにお嫁がされた若い奥さんをお目撃にお訪ねしました。

◇主婦業はどのくらいに「結婚したのが三月十五日でしたから、まだ七か月余りです。独身のときと勝手が違い、料理のときはケガばかり。主人の助太刀でなんとかやっています」

◇どんな家庭づくりを「家が写真真実なので、だれでも気軽に

狂乱物価の凍結を

に訪ねて来てくれるなどやかな家庭にしよう、とみんなが話し合っています」

◇「今やってみることは「暇があれば読書ぐらい。読切り小説が肩が凝らず好きです。乱読するので同じ本を二度読みすることもあります」

◇「スポーツは好きですが「見るのは好きですが、やる方は全然ダメ。最近、町内に住む親せきが集まり、エンカーズというソフトボールチームを結成しましたが、私はもっぱら球ひろい専門。でも結構体づくりに役立っています」

◇「一番関心をもっていることは「やはり物価のことです。参議院の選挙が終ってからは、生活必需品をはじめ、何もかもあがりっぱなしです。すでに諸外国では、物価凍結令を出して安定したという話を聞いていますので、政府も早急になんらかの処置をお願いしたいものです」



町民文芸



俳句

菜の花句会
十月例会 作品抄

掃く程に落葉の音の高まりぬ
写生する立つ子坐る子蕎麦の花
愛らしき嫁得て今日の菊の宴
今日よりは吾娘となる人秋裕
御旅所は視界閉され霧しづく
バスたのし山容変る薄もみじ
秋雨に窓閉じすこし風邪心地
旅近く夜美いとわぬ母子かな
落鮎の土産居きて酌み直す
言葉数ふえしインコや秋桜

肥後狂句

御神火会 例会入選句

度重なり、まるで砂漠のヨナ鳥
ケ チ、しゃんむり貰い風呂が好き
見れば見る程、造化の神も片手落ち
ケ チ、俺もカブトを脱ぐ養子
欲しか頃、別居が電話かけて来る
見れば見る程、ほんの酔わすとブルドック
夜のあけて、つけ馬つれて帰らした
度重なり、とうとう免許うっぱがれ
左利きパパは我が家の何ンでも屋
度重なり渡鹿で暮す半世紀

岩下 扶美
内田あや女
桐原 寿
柴田ふい子
住吉ながえ

浦塚 南天
岡本 琴司
林田 一声
馬原 馬笑
林田 瑤子

雑詠

漢詩
逝秋

無人駅ホームすさびて秋桜
借景も日日変わりゆく里の秋
外輪のよな受けしまま紅葉初め
連れを得て気ままな旅よ秋日傘
よな払いよな払いつゝ野菊摘む
手に触ればホロホロ落つるむかごかな
秋霖に目覚むる朝旅果つる
再びを問わじと思ふ秋灯
秋晴れやバスやり過し歩きみる
よな止みて彩とり戻す秋ダリヤ
雲切るる刻を待ち得ず月に酌む
風音かはた山鳴りか夜の冷え

社倉 今泉多美江(82)

秋風一陣紅葉散

残月霜光秋逝知

歲月人待流水似

八十年睡夢如

。老いぬればひとしほさびし近く
秋になほはだ寒むき阿その山風

長寿の糧

上色見 後藤 嘉平(85)

。やまいものむかごは人の生命を
延ばす力の太きを思ふ

。幾十年思ひしむかごのとり方が
八十路なかばに叶いたるなり

楽天

香典返し

ありがとうございます
次の方々から町社会福祉協議会
に対して、心暖かいご寄付をいた
下さい。

那須きぬ子

林 久恵

平田るり子

古庄 泰子

松岡のぶ子

山村ふみ子

いただきました。

▼高森、天神の内田純一さんから
(モモエさん・67歳ご死去)

▼河原、黒岩の森寿美子さんから
(続さん・58歳ご死去)

▼津留、上町の石原一二さんから
(一二三・72歳ご死去)

〔係から〕 このたびの熊日広
報コンクール入賞
にさいしては、皆様から暖か
い励ましの言葉をいただき、あり
がとうございました。これからも
皆様に親しんでいただける紙面づ
くり頑張りたいと思います。

広報に対してのご意見、ご批判
話題などあれば、どしどしご投稿
下さい。

おめでた おくやみ

出	生	S49.9.16~S49.10.15
(住所)	(保護者)	(出生児)(性別)(生年月日)
横町	西脇 正隆	こずえ 女 49.9.8
村山	村下 美彦	美 佳 女 49.9.12
横山	今村 誠治	力 男 49.9.16
森下	下田 安巳	寿 男 49.9.19
旭通	塚本 章	剛 男 49.10.1
昭和	野尻 英二	美 香 女 49.10.7
下切	甲斐 好夫	恵 美 女 49.9.11
草部	岩下 健治	治 樹 男 49.9.17
永野	武田 博	栄 喜 男 49.10.2
死	亡	S49.9.16~49.10.15
(住所)	(遺族)(続柄)(死亡者)(年令)(死亡年月日)	
昭和	石田 憲一 母	マキ 55 49.9.21
大村	宇藤 家子 父	基行 80 49.9.22
天神	内田 純一 母	モモエ 67 49.9.23
横町	今村 誠治 長男	力 0 49.9.25
河原	森 雅チ 夫	功 70 49.9.24
野尻	熊谷 和文 父	覚 77 49.9.30
河原	白石 正吉 母	キクエ 83 49.10.6